

シラバス

授業科目	漢方薬物 I		
(英文名)	Kampo Medicinal Science I		
担当教員	岡村信幸		
単位数(期別)	△2(前)	対象学生	1P

■授業のねらい・概要■

現代医療で使用されている漢方薬の適正使用や処方設計について理解するために、漢方医学の基本概念、漢方薬の処方原則、代表的な漢方薬の適用に基づいた生薬の特性を系統的に修得する。【C7(3)】

■授業(学習)の到達目標■

- 1 漢方薬と生薬、民間薬、代替医療との相違について説明できる。
- 2 漢方医学の特徴について概説できる。
- 3 漢方医学と西洋医学の診断・治療法の違いを概説できる。
- 4 構成生薬の特性を理解し、漢方薬の適応(証)を説明できる。
- 5 代表的な漢方薬の治療指針を概説できる。
- 6 漢方薬に配合される代表的な生薬について、その有効成分を説明できる。

■回数ごとの授業内容■

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1 薬用植物と生薬の基本知識 | 11 柴胡剤による薬物治療 |
| 2 漢方薬の剤形と基本的な用法 | 12 柴胡剤の主要な構成生薬 |
| 3 現代医療における漢方薬の役割 | 13 大黄剤と関連処方による薬物治療 |
| 4 漢方医学の基本概念ならびに診断方法 | 14 大黄剤の主要な構成生薬 |
| 5 陰陽論による病態の把握 | 15 定期試験 |
| 6 六病位による病態の把握 | |
| 7 漢方薬による急性熱性疾患治療 | |
| 8 桂麻剤による薬物治療 | |
| 9 桂麻剤の関連処方と適応 | |
| 10 桂麻剤の主要な構成生薬 | |

■成績評価の方法・基準■

期末試験で評価する。

■使用テキスト■

病態からみた漢方薬物ガイドライン、岡村信幸 著、京都廣川書店、ISBN:978-4-901789-16-5

■参考書■

薬学生・薬剤師のための知っておきたい生薬 100、日本薬学会編、東京化学同人 ISBN4-8079-0590-2

オフィス・アワー (授業内容等の質問・相談日)	随時
----------------------------	----

シラバス

<使用テキスト注文書>

注) すべての項目をご記入下さい。

書名	病態からみた漢方薬物ガイドライン
著者名	岡村信幸
出版社名	京都廣川書店
ISBN・ISSN	978-4-901789-16-5
予想部数	200